

子どもが生き生きとはたらくまち「うずっこタウン」

平成27年7月20日（月・祝）、キョーエイ鳴門駅前店4階で、子どもが生き生きとはたらくまち「うずっこタウン」が開催されました。とくしま県民活動プラザが主催で開催しているイベントが、今回「うずっこタウン」として、鳴門市で初開催されました。

「うずっこタウン」とは、子どもたちがNPOやボランティア活動の専門家と共に、仕事や文化活動を遊びの中で体験しながら、大人たちと協力して「まち」をつくり、社会貢献活動が社会でどのような役割を担っているのかを学ぶことを目的として開催しています。

小学生から高校生までのたくさんのみなさんが参加し、「まち」は賑わいをみせていました。



「うずっこタウン」へようこそ！



受付でプララ通貨（うずっこタウンで使えるお金）に交換します。

鳴門市内で活動されているNPOやボランティア団体にもご協力いただきました！

手作り絵本クラブ「くれよん」



ミニ絵本を作製し、発表をしました。

NPO法人 子育て応援団レインボー



就学前の子どもたちに読み聞かせをしたり、一緒に手作りおもちゃを作って遊びました。

音楽スタジオ「あじさいelegance」



「鳴門のよろこびにしめ」を串ざしにして、ラッピングをして販売しました。



ベートーヴェンの「第九」（よろこびの歌）をドイツ語で練習し、ステージで発表しました。



たくさんの方々が見守るなか、ステージで練習の成果を発揮しました。



NPO法人 ふれあい福祉の会 山びこへるぷ



花・野菜苗、クッキーやかき氷の販売を実施しました。



運営スタッフとして、参加した子どもたちが、ステージ発表の準備等を行いました。



子どもたちの活躍により、「うずっこタウン」は賑わい、お店は大盛況となりました。